

糸我小学校だより

令和6年6月号①



6月に入ってから雨が降ったりよく晴れたりと天気はころころと変化します。そのため、日中と夜間の気温差が大きくなったり、湿度が上がりジメジメしたり…。こういう時期は、なんとなく気持ちがすっきりしないことが多くなりがちです。また、梅雨型熱中症というものがあるそうです。体調管理には十分気をつけてください。

左の写真は、仁平寺のアジサイです。低学年の子供たちが学習の一環として仁平寺を訪れたときに、担任の先生が撮影したものです。立派な花を咲かせています。こういうきれいなものを見ると心が癒やされます。さて、今月も糸我小学校の元気な子供たちの様子を紹介したいと思います。

いつもと違う、今年の自然教室! (5年生)

今年の自然教室は、初島小・港小・田鶴小・糸我小の4校合同で実施しました。各校の5年担任の先生たちが事前打ち合わせを繰り返し行い、当日を迎えることができました。

4校の子供たちが交じったグループで最初の昼食を食べ、その後、山の中にあるクイズを探して解いていくフィールドサーチをしました。夜には、体育館で各校が考えてきたゲームやクイズ、ダンスなど一緒にして楽しい時間を過ごしました。野外炊爨など各校だけで行う活動もあります。初めは遠慮がちだった子供たちでしたが、一緒に活動をする中でどんどん打ち解けていくのが感じられました。2年後には有和中学校で共に学ぶ仲間となる子供たち、とても有意義な時間を過ごせたと思います。これからも仲間を大切に協力することを忘れないでほしいと思います。新しく友達になった子の名前をまだ覚えているかな。



修学旅行に行ってきました（6年生）

6月5日（水）・6日（木）の修学旅行は、奈良・京都に行ってきました。奈良の東大寺大仏殿では大仏の大きさに驚きの声が漏れていました。柱くぐりにも挑戦しました。金閣寺では、その輝きに感動していました。「金閣寺と銀閣寺、どちらが好き？」というバスガイドさんの質問に「銀閣寺」と答える子もいて、わび・さびの良さを感じているようでした。その他にも、教科書や資料集に出てくる歴史的建造物を見学して回りました。夜は、各班で準備してきたレクリエーションで楽しい時間を過ごしました。

この2日間、子供たちの行動や互いに掛け合う言葉から仲間を大切にしている気持ちが伝わってくるものがたくさんありました。きっと、良い思い出がたくさんできたことと思います。うまくいったことはこれからも続け、うまくいかなかったことは改善しながら、修学旅行での経験を『自分の成長』につなげていって欲しいと思います。



仁平寺に行ってきました（1・2年生）

6月13日（木）、今年もアジサイで有名な仁平寺を訪問させていただきました。仁平寺は、梅雨の時期になると色とりどりのアジサイが咲き見る人たちの心を癒やしてくれます。今年も、仁平寺のアジサイのお世話もされている中村一夫さんに色々とお話をうかがいました。その後、アジサイの花の鑑賞に回り、いろいろな形や色のアジサイを楽しみました。お寺のお堂の中にも入らせてもらいお参りもさせていただきました。今回の学習で、子供たちにまた「糸我の自慢」が増えました。これからもどんどん増やしていってほしいです。



糸我小学校だより

令和6年6月号②



6月の『田んぼの学校』

食べ物を大切にしてほしいとの思いで始まった田んぼの学校。今や糸我地区青少年育成会の方や地域・保護者の方が糸我の子供たちにたくさんかかわってくださり、歴史ある取組になっています。田んぼの学校にかかわってくださっている方は、お忙しい中、時間をつくって取り組んでくれています。毎年ながらその想いの熱さに糸我の地域力を感じています。

知識や体験としての学習の裏にある、糸我の子供たちに寄せる育成会や保護者の方々の思いや願いを私たち教職員も忘れないようにしたいと思います。



孵化第一号



次々と孵化しました



アイガモのお世話中



アイガモのお世話中



苗取りです



教えてもらっています



とても良い場面です



明日の田植えに使います



田んぼの学校山崎校長



田代副市長も応援に



地域の方と一緒に田植え



5年のお兄さんの隣で



教えてもらいながら



下級生に教えながら



支えてもらって良かったね



みんな、がんばったね



電柵セッティング中



放鳥前のアイガモ散歩



落とさないようにね



落ちないように支えてるね

プール清掃

6月13日(木)全校児童でプール清掃をしました。1～4年生は、入り口、シャワーの通路、プールサイドなどを一生懸命きれいにはいたり、草を抜いたりしてくれました。プールの中は5・6年生の担当です。たわしやデッキブラシを使って1年分の汚れをしっかりと落としてくれていました。こうして自分たちでがんばってきれいにしたプールに入れる日が楽しみです。暑い日差しの中、みんなのために一人ひとりがよく頑張りました。



ヒラメの稚魚の放流・命の学習

6月12日(水)、「ひらめの稚魚の放流」を体験してきました。「ひらめの稚魚の放流」は田鶴小学校が長年行っている行事であり、そこに初島小学校、糸我小学校がいっしょに参加してもらい、3校合同で体験学習をしました。ヒラメの稚魚を实际見たり触ったりするのは初めての体験です。ヒラメの観察もしっかりできました。そして、田鶴小学校や初島小学校の子供たちと一緒に、稚魚を放流しました。何回も稚魚をもらってきては放流を繰り返していました。

放流の後には質問の時間があり子供たちからは「なぜ、こんな形をしているのか」「何を食べて大きくなるのか」等の質問が出されました。後日、リモートの交流学习で、体験を基に「命の学習」を伊藤房次さん(漁協)が行ってくれました。



始まります



漁協の方の説明



稚魚を持って砂浜へ



放流する稚魚が沢山



バケツに入れてもらいます



稚魚を観察してごらん



こんなに小さい稚魚も



いよいよ放流



うまくできるかな



波打ち際に稚魚が



ちゃんと沖に行くんだよ



質問の時間です